

時雨の記 (1998)

メディア 映画
ジャンル ロマンズ
製作国 日本
色彩 Color
時間 116分
初公開日 1998/11/14
公開情報 東映

【解説】

吉永小百合と渡哲也という2大スターが「愛と死の記録」以来、30年ぶりにスクリーンで共演した大人のラブ・ストーリー。男壬生は56歳。若い頃、通夜の席で一目惚れし、以来20数年思いつづけてきた女がいた。壬生は、ある日偶然女と再会する。女の名は多江、48歳。夫を早くに亡くし、今は鎌倉で生け花を教えながら、慎ましく生きている。人生の折り返しを過ぎた二人は、思いがけない再会の中で、ためらいながらも愛を確かめ合うのだった。

【クレジット】

監督 澤井信一郎
企画 黒澤満
村上光一
プロデューサー 六鹿英雄
久板順一郎
岡田裕
松下千秋
服部紹男
原作 中里恒子
脚色 伊藤亮二
澤井信一郎
撮影 木村大作
美術 桑名忠之
編集 西東清明
音楽 久石譲 Joe Hisaishi
助監督 隅田靖
出演 吉永小百合
渡哲也
林隆三
佐藤友美
岩崎加根子
原田龍二
細川直美
裕木奈江
天宮良